

平成 21 年 11 月 27 日
電源開発株式会社

タイ国SPPプロジェクト7件の電力販売契約締結について

J パワー(電源開発株式会社、社長:北村雅良)は、このたび、タイ国持株会社 Gulf JP Co.,Ltd(GJP 社)の100%子会社である7事業会社を通じて、タイ国電力公社(EGAT)と25年間の電力販売契約(PPA)を締結いたしました。

本プロジェクトは、2007年タイ政府がSPPプログラム(*1)に基づき実施したSPP募集に当社が応募し、開発準備を進め、今般PPAの締結に至ったものです。

7事業会社は、バンコク近郊のサラブリ、チャチョンサオ、ラヨン、パトゥム各県の工業団地内及びその近傍地で、ガスコンバインドサイクル発電所を建設いたします。発電設備出力はリル・コジェネレーション社(RCC)が12万kW、他は11万kWを有します。2010年第2四半期以降、工事を開始し、2012年9月から2013年9月の間に順次運転開始の予定です。運転開始後、各事業会社は9万kWの電力をEGATへ販売し、また、EGAT以外にも工業団地等の一般顧客向けに、電力(2万~3万kW)・蒸気・冷却水を供給いたします。燃料は、各事業会社が、タイ国のPTT社(*2)と燃料供給契約を締結し、購入いたします。

本件によりJパワーが参画する海外発電プロジェクトは7カ国・地域で、運転中24件、建設中4件、計画中9件となります。

【案件の概要】

事業会社名※	位置	発電方式	出力	運転開始
SBC	サラブリ県	ガス(コンバインドサイクル)	11万kW	2012年 9月
ICC			11万kW	同 11月
SAC			11万kW	同 12月
CCC	チャチョンサオ県		11万kW	2013年 3月
RCC	ラヨン県		12万kW	同 4月
PCC	パトゥムタニ県		11万kW	同 6月
CHP	サラブリ県		11万kW	同 9月

※ SBC: サラブリ B コジェネレーション社 ICC: インダストリアル コジェン社
SAC: サラブリ A コジェネレーション社 CCC: チャチョンサオコジェネレーション社
RCC: リル コジェネレーション社 PCC: パトゥム コジェネレーション社
CHP: コンバインド ヒートアンド パワー社

(*1)SPP (Small Power Producers) プログラムについて(概要)

- ・タイ政府が、①小規模事業者への奨励を通じ、在来電源の副産物や再生エネルギーを活用してエネルギー利用効率を上げること、②石油輸入・使用の削減を図ることを目的として1992年に創設したプログラム。
- ・仕組み: EGATの募集に対して事業者がプロジェクトを申請し、一定の基準を満たす事業にSPP事業として承認が与えられる。料金などの売電条件は募集時にEGATから提示され、承認を受けた事業者に一律に適用されるもので、競争入札とは異なる。SPP事業者が本プログラムの適用を受けると、EGATが9万kWまで電力の買い取りを保証し、残りの電力及び熱(蒸気・冷却水)を、工業団地事業者等顧客に対し、独自に販売できる。

(*2)PTT社: タイ国石油公社

設 立: 2001年10月(タイ国財務省が51%超を保有)
所 在 地: (本社)タイ国バンコク市
社 長: プラサート・ブンサムパン
事業概要: タイで天然ガス、石油事業を行うエネルギー会社。石油化学関連事業も行う。

<添付資料>プロジェクト位置図